

# 伊集院保健所感染症情報

2026年第7週（令和8年2月9日～令和8年2月15日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

## 定点把握感染症

管内流行発生注意報発令：水痘

管内流行発生警報発令中：インフルエンザ， 伝染性紅斑  
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点医療機関【ARI2（インフルエンザ・COVID），小児科1，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息	基準値	第4週	第5週	第6週	第7週	先週からの増減	第6週	前週からの増減
ARI（急性呼吸器感染症）	—	—	—	119.00	159.00	222.50	176.00	↘	119.65	↗
インフルエンザ	30	10	10	12.00	54.50	139.00	126.50	↘	74.82	↗
COVID-19	—	—	—	0.00	0.50	0.50	0.00	↘	0.74	↗
咽頭結膜熱	3	1	—	1.00	1.00	0.00	0.00	→	1.35	↗
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	—	9.00	9.00	5.00	8.00	↗	2.42	↗
感染性胃腸炎	20	12	—	9.00	11.00	7.00	4.00	↘	8.10	↘
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.00	1.00	↗	0.45	↗
手足口病	5	2	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.03	→
伝染性紅斑	2	1	—	3.00	3.00	1.00	1.00	→	0.77	↘
突発性発しん	—	—	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.19	↘
ヘルパンギーナ	6	2	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.00	→
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.06	↗
R S ウイルス感染症	—	—	—	0.00	1.00	0.00	3.00	↗	0.65	↘

※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし

## TOPIC

<資料：国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイト>

### 疥癬について

疥癬はヒゼンダニ（疥癬虫，*Sarcoptes scabiei*）が皮膚の最外層である角質層に寄生し，人から人へ感染する疾患です。非常に多数のダニの寄生が認められる角化型疥癬（痂皮型疥癬）と，少数寄生であるが激しい痒みを伴う普通の疥癬（通常疥癬）があります。ヒゼンダニは乾燥に弱く，皮膚から離れると2～3時間程で死にます。なお，イヌやタヌキなどの動物疥癬による偶発的の症例が報告されており，感染者は皮膚症状を示しますが，皮膚内でダニが繁殖しないために一時的な寄生で終わります。

（臨床症状・診断）

激しい痒みは特に夜間に増強し，睡眠を妨げられることがあります。疥癬に特徴的な皮疹は疥癬トンネルで，手首の屈側，手掌尺側，指，指間，肘，アキレス腱部などに認められます。その他，丘疹，小水疱，痂皮，小結節なども見られます。陰囊部には小結節を認めることがあります。また，下腹部や背部，腋窩などにも丘疹を認めることもあるので，全身くまなく観察することが必要です。

（治療・予防）

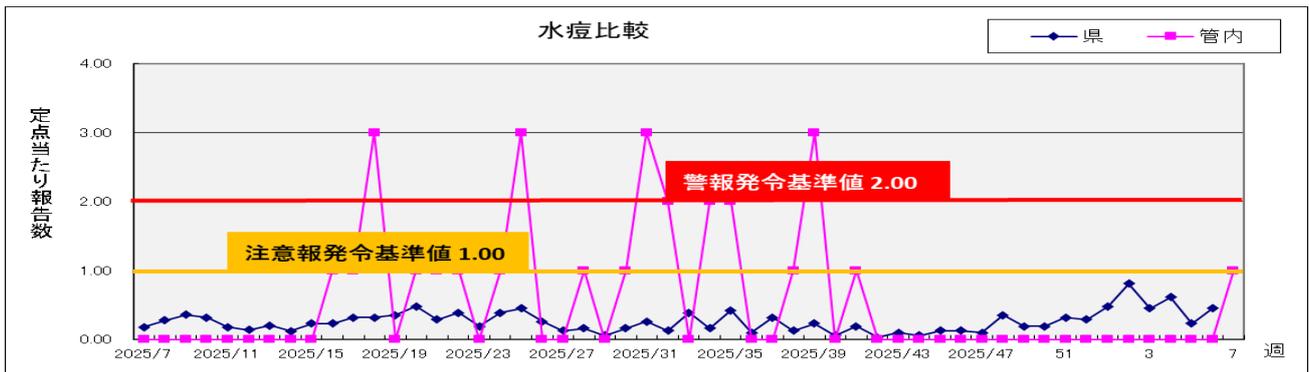
ヒゼンダニを殺すことを目的とした飲み薬（イベルメクチン）や，塗り薬（フェノトリノローション，イオウ剤，クロタミトンクリーム）が使われます。

患者が使用したりネン，毛布，布団，ベッドマット等はダニが存在する可能性があるため，直接触れた寝具類は50度以上のお湯に10分以上浸すか，大型の乾燥機で20～30分処理すれば，全てのダニを殺すことが可能です。



## ● 注意すべき感染症

### ・水痘（流行発生注意報発令！）



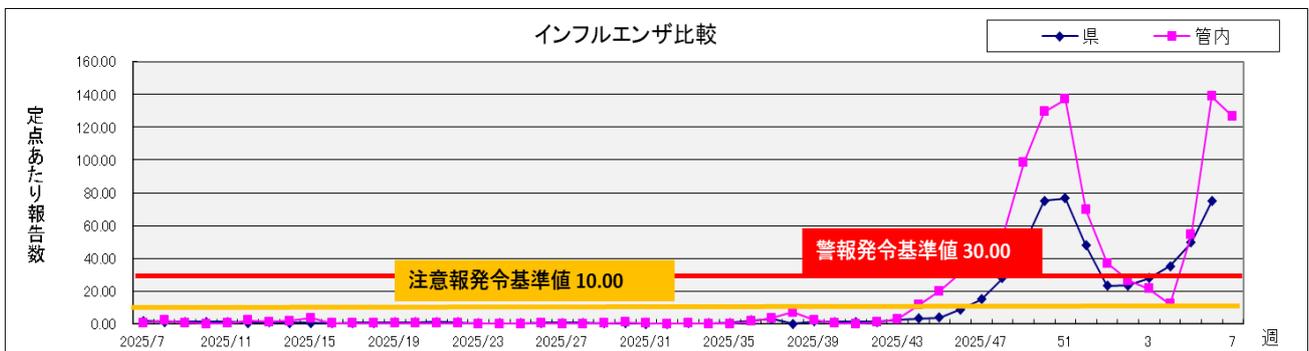
第7週の伊集院保健所管内における水痘の報告数は、1人でした。年齢別では、10～14歳（1人）でした。

水痘とは、いわゆる「みずぼうそう」のことで、これは水痘帯状疱疹ウイルスによって引き起こされる発疹性の病気です。感染から2週間程度の潜伏期間を経て発疹が現れます。臨床経過は一般に軽症で、倦怠感、掻痒感、38℃前後の発熱が2～3日間続く程度です。典型的な症例では、発疹は紅斑（皮膚の表面が赤くなること）から始まり、水疱（水ぶくれ）を経て痂皮化（かさぶたになること）して治癒します。

感染経路には、空気感染や飛沫感染、水疱の内容物との接触による接触感染などがあり、発疹が出現する1～2日前からすべての水疱が痂皮化するまで感染力があります。

予防方法としてはワクチン接種が推奨されています。周囲に患者がいる場合は、患者との接触を避け、手洗いを励行しましょう。

### ・インフルエンザ（流行発生警報発令中）



第7週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、6週の278人（定点あたり139.00）から25人少ない、253人（定点あたり126.50）です。年齢別では、10～14歳（61人）、6歳（37人）、8歳（32人）、7歳（28人）、5歳（26人）、4歳（16人）、9歳（15人）、3歳（12人）、2歳・15～19歳（各7人）、1歳（4人）、6ヵ月～11ヵ月（3人）、20～29歳・50～59歳（各2人）、40～49歳（1人）でした。

インフルエンザは、発症すると38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感などの症状が比較的急速に現れることが特徴です。小児ではまれに急性脳症を引き起こすことがあり、高齢者や免疫が低下している方では二次性の肺炎を伴うことがあります。重症化するリスクがあるため、注意が必要です。

予防法としては、普段から流水と石けんによる手洗いを行うこと、「咳エチケット」としてマスク等を着用すること、さらに十分な休養とバランスのとれた栄養を摂取することが挙げられます。

### ○学校における感染症による出席停止の状況2/9～2/15（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週は、インフルエンザが329人（型不明225人、B型104人）、感染性胃腸炎1人、溶連菌感染症が1人報告されています。

自治体名	疾患名	インフルエンザ	インフルエンザA型	インフルエンザB型	感染性胃腸炎	溶連菌感染症
日置市		161	0	38	1	1
いちき串木野市		64	0	66	0	0
三島村		0	0	0	0	0
十島村		0	0	0	0	0
計		225	0	104	1	1